

第1学年 総合的な学習の時間 学習指導略案

学校名 渋谷区立代々木中学校

授業日 令和3年1月20日(水) 3,4校時

学年組 第1学年1・2・3・4組 130名

1 単元名 シブヤ科

ひとのちがいを認識し、「ちがいをちからに変える街シブヤ」を体感しよう。

2 本時の目標

自らが住む渋谷という街に暮らす人々の間の「ちがい」について知り、地域及び人々に対する興味を深める。
また、発表を聞き、評価の観点に沿って他班の発表を評価する。

3 本時の展開

学習活動 児童・生徒の反応	●評価規準（評価場面） ▽ICT（タブレット）活用のねらい ◇支援
<p>(1) 前回までのシブヤ科の学習を振り返り、シブヤ科のまとめの時間として、本時のねらいを捉える。</p> <p>(2) 各クラス2班（計8班）が、インタビューや調査を通して知った人との間の「ちがい」について、プレゼンテーションを行う。</p> <p>(3) プレゼンテーションを聞き「同じ地域に住む人々の間のちがいについて知ることができたか」「プレゼンテーションの内容は分かりやすかったか」「自分の意見を伝えるプレゼンテーション力があるか」の観点で評価をし、ワークシートに感想を書く。</p> <p>(4) ファシリテーターの方などから講評をいただき、発表の方法や内容についての課題を考える。</p> <p>(5) プレゼンテーション大会の投票。順位を発表する。</p> <p>(6) シブヤ科の学習の振り返りをする。 S1：人々の間のちがいについて知ることができた。 S2：自分たちの住む地域には様々な背景を抱える人が大勢いることを知ることができた。 S3：自分の周囲の人々と間のちがいについて考えようとするいい機会になった。</p>	<p>▽ 生徒が前回までの学習を整理しやすくするために、今までの学習をまとめたものをパワーポイントで示す。</p> <p>▽ プレゼンテーションにおいて、聞き手にわかりやすい発表の質を高めるために、パワーポイントを活用しながら発表をする。</p> <p>● 自分の意見を、具体的な根拠をもとに、班で協働して発表している。（発表）</p> <p>● 他者の意見に関心をもって聞き、自分の中で新しい気付きをすることができている。（ワークシート）</p> <p>▽Formsにプレゼンテーションの評価を入力、投票する。</p> <p>◇入力の際、入力が苦手な生徒や不具合のある生徒を支援する。</p> <p>▽ 自分の考えを論理的に整理するために、ワークシートに振り返りを記入する。</p> <p>● 発表者の発表について、観点に基づいて自分なりの考えをもつことができている。（ワークシート）</p>